

事業概要シート

施策 0502 スポーツの振興

《》の金額 現年度当初・補正予算、前年度繰越額の合計
 ※補正予算要求時は今回の補正予算額を除く
 ※次年度予算要求時は次年度繰越額を除く

事業名	スポーツイベント開催事業	現状維持	予算額	3,153 千円
			《	1,851》千円
事業期間	~	財源内訳	国庫支出金	千円
根拠法令 要綱等			県支出金	千円
			地方債	千円
			その他	千円
			一般財源	3,153 千円

【事業の目的・概要・対象】

目的

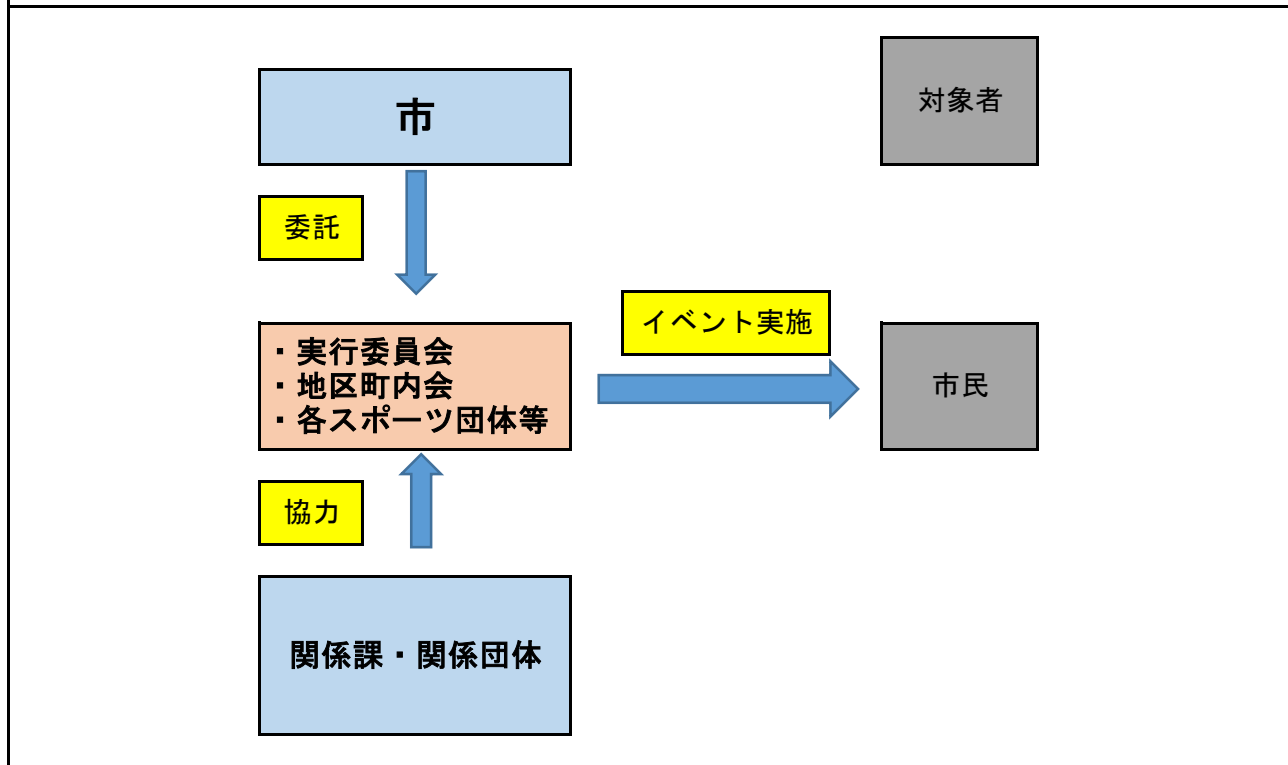
スポーツイベントの開催により、住民にスポーツを通じた親睦と健康づくりの場を提供し、参加してもらうことで生涯を通じた継続的なスポーツ活動の促進を図る。

概要

市民スポーツ大会、ロードレース大会、陸上カーニバル、市民ウォーク、チャレンジデー、ニュースポーツフェスティバル、市民体力測定会等の市民スポーツイベントを実施する。

対象

市民



【背景】

市民スポーツ大会は地区によっては高齢化や競技離れにより、参加者が減少している。そこで、市民の参加を促すために平成29年度から新しくボウリング競技、平成30年度にサッカー競技、令和元年度にベタンク競技を増やした。令和4年度以降も競技種目を検討し、誰もが参加しやすい市民スポーツ大会にしていく必要がある。チャレンジデーについては、目標の参加率70%に届いていないが、年々参加者数は増えてきている。新幹線アクションプラン事業として、新大村駅（仮称）を含めた市内名所及び史跡を巡る「ミニ・オリエンテーリング大会」のイベントを令和2年度に開催した。令和4年度も同様に新幹線PRイベントとして「ミニ・オリエンテーリング大会」を開催する予定である。

担当課	市民環境部 スポーツ振興課	課長	スポーツ振興課長 岩永 太
担当者	小林 健一	問合せ先	0957-53-4111（内線187）

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	R2 (実績)	R3 (計画)	R4 (計画)	R5 (計画)	R6 (計画)
①	イベント実施数 (市民スポーツ大会、ロードレース大会、陸上カーニバル、市民ウォーク、チャレンジデー、ニュースポーツフェスティバル、市民体力測定会)	計画値 回	1	7	8	7	7
②		計画値					

【成果指標】

指標名		単位	R2 (実績)	R3 (計画)	R4 (計画)	R5 (計画)	R6 (計画)
①	イベント参加者数 (チャレンジデー除く)	計画値 人	177	6200	6250	6300	6350
②		計画値					

【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6	合計
事業費	3,691	226	1,851	3,153	3,553	3,553	16,027
国庫支出金							0
県支出金							0
地方債							0
その他							0
一般財源	3,691	226	1,851	3,153	3,553	3,553	16,027
人件費	8,757	5,938	8,462	8,462	8,462	8,462	48,543
職員(人)	1.05人	0.80人	1.00人	1.00人	1.00人	1.00人	5.85人
時間外勤務(h)	468h	14h	410h	410h	410h	410h	2122h
会計年度任用職員(人)	0.10人	0.05人	0.20人	0.20人	0.20人	0.20人	0.95人
フルコスト	12,448	6,164	10,313	11,615	12,015	12,015	64,570

妥当性 (市の関与)	市民スポーツ大会等は町内会長会連合会や大村市スポーツ推進委員協議会、市スポーツ協会加盟団体等の協力のもとに大会運営を行っており、大会を統率、実施する上で市の関与は必要である。
有効性 (施策貢献度)	スポーツイベント本来の目的である市民の健康づくりに大いに貢献している。
効率性 (コスト)	運営費に関しては見直しを行い最小の経費としており、これ以上の直接的な経費の削減は難しい。

1次評価	担当者記載のとおり
2次評価	1次評価のとおり